

高校1・2年生の必修授業及び選択授業において実施。

普段見慣れない高反発で巨大なボールに生徒は大興奮。とても興味を示し、多くの生徒がボールに集まっていました。

2年生の選択授業では大学でキンボールをプレーしていた卒業生をゲストに招き、レクチャーを受けながら体験をした。2週にわたって行うことで、種目の特性を深く分析し、キンボールの可能性を感じることができた。生徒の感想の一部を下記に紹介する。

様々な攻め方により、点を競うスポーツで常に相手を見たり、頭を使わないと点を取ることが難しく、相手を見ることや視野の広さが必要な能力だと感じた。チームスポーツで男女関係なくできそうなスポーツだなあと思い、確かに運動能力必要ではあるが、チームでカバーしあったりできるスポーツだから多くの人がつながり合えると思う。一方少しルールが曖昧でボールの落下距離が近かったり飛ばす方向があったりと、審判の判断が重要になってくるから、そこでトラブルになったりする可能性があるのが心配だと感じた。他のスポーツと比べてもチームプレイを中心としたスポーツだから、性別などに差もなく、チームで戦うのがキンボールの良さだと思った。

ニュースポーツの1つとして誰もが参加できる可能性を持っているキンボール。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。